

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
32-2770

参加者募集

パソコン教室④

「年賀状コース」

年賀状を出す季節も迫ってまいりました。公民館では、「パソコン教室④ 年賀状コース」受講者を募集します。パソコンで年賀状にチャレンジしたい方、ぜひご参加ください。

日 時	11月25日(木)・30日(火) ・12月2日(木)・7日(火) ・9日(木)・14日(火)の6回
昼の部	午前10時～正午
夜の部	午後7時～9時
場 所	エコールみよた 小会議室
講 師	西村世伊子先生(昼) 西村紀彦先生(夜)
対 象 者	町内在住者または在勤者
参 加 費	一人1,800円 (テキスト代込み)
募集定員	昼・夜各11名
申込受付	11月13日(土)

午前9時から9時30分までエコールみよたロビーで受け付けを行います。申し込みが定員を超えた場合は、抽選にさせていただきますので、ご了承ください。



問い合わせ先
町公民館(32)2770

浅間縄文
ミュージアム
32-8922

第7回 縄文まつり 博物館無料開放

縄文アートバッグ作り、縄文弓矢、火おこし大会、スタンプラリーに参加して縄文焼肉を食べよう!

日時:11月3日(水) 午前10時～午後3時
場所:浅間縄文ミュージアム

講座 死の受容をめぐる時代史“第5回”

古人骨から見る日本人の病

縄文時代までさかのぼって、骨から見た日本人の病について語ります。

日時:11月14日(日) 午後1時30分～3時
場所:エコールみよた 大会議室
講師:谷畑美帆氏(明治大学講師)

サクソとピアノによる

日本の情景

山下清展によせたアンサンブル・アモーレの演奏です。

場所:エコールみよた ロビー (無料)

日時:11月23日(火)・27日(土)・28日(日)
午後2時～4時

曲目:「野に咲く花のように」・「荒城の月」など
日本の歌曲

演奏:アンサンブル・アモーレの
森川袈裟和氏・森川光子氏

夜の図書館ミニコンサート 朗読&二胡の調べ

11月6日(土)午後6時～

朗読:力丸邦子氏
「おこんじょうるり」

演奏:田村望圓氏
「蘇州夜曲」「見上げてごらん夜の星を」ほか
入場無料です。ご家族お誘いあつてお出かけください。

フレンドリー
図書館
32-0800

11月のおはなし会の予定

ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)
11月4日(木)・18日(木) 午前10時30分～

おはなし会
11月13日(土)・27日(土) 午前10時30分～

昔がたりのおはなし会
11月20日(土) 午後2時～

ジュン チェー
俊智コンサート2010

イノセンス～在りて有るもの～

心から演奏を届けます。
皆さまの心の琴線と一緒に共鳴してもらえたら
本当にいいコンサートになると想います。
ここでしかない時を刻みましょう。
今という瞬間に満足を感じて生を謳歌します。
皆さまの奇跡の“今”もそうでありますように
きっと新しい光をそれぞれの人生に
見出してもらえると信じています。
あるがままの皆さんで来てください。
あるがままの僕でお迎えします。

俊智



日時	11月18日(木) 開場/午後6時 開演/6時45分開演 午後8時35分終演予定 50分×2ステージ 間10分休憩	主催	俊智コンサート実行委員会
場所	エコールみよた あつもりホール	後援	御代田町教育委員会、FMさくだいら、浅間山麓縄文合唱団、 コズミックフレンズ
入場料	前売1,000円/当日1,500円/高校生以下100円	チケット取扱い	俊智コンサート実行委員会、エコールみよた、 佐久市なんだ館
		問い合わせ先	俊智コンサート実行委員会 090-3426-7537 (俊智ホームページ内特設ページ: http://www.schun-chee.net)

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。

はじめまして
絵本の世界



『ハロウィーンってなあに?』
クリステル・デモワノー/作
中島さおり/訳
主婦の友社

『ハロウィーンってなあに?』
魔女の女の子、ビビが散歩して
いると、ほかの魔女たちはとても
忙しそうにかぼちゃを集めていま
す。呼びかけても返事もしません。
不思議に思ったビビはおばあちゃ
んの家に聞きにいきました。
おばあちゃんはハロウィーンの
夜のことや伝説などを教えてくれ
ました。ランタンなどを作って、
ビビと一緒にハロウィーンを楽し
んでね!

古代ケルト民族にとっては、
10月31日は一年の終わりの日
であり、夜には死者の霊が家に
帰ると言われていたそうです。
現在ハロウィーンといえは、
怪物などに仮装した子どもた
ちが近所を回ってお菓子をもち
らったりするお祭りになって
います。一緒にハロウィーンを
楽しんでみましょう。



『パンプキン』
ケン・ロビンズ/写真&文
千葉茂樹/訳
BL出版

『パンプキン』
ハロウィーンに使うパンプキン。
パンプキンの一年を写真で追っ
ていきます。
パンプキンの物語は春、畑に種
がまかれた時から始まります。
葉っぱ出てきてツルがのび、花が
咲き、やがて花の根元はぐんぐん
ふくらんでいきます。夏が過ぎる
とツルが刈り取られ、パンプキン
たちが顔を出します。
さあ、パンプキンをくりぬいて、
おぼけランタンを作りましょう!
おぼけランタンやパイになれな
かったパンプキンは、動物に食べ
られたり、腐ったりします。でも、
種は生き残って、来年の実りをも
たらしてくれることでしょう。

どちらも幼児から楽しめます。
他のハロウィーンの絵本も図書
館でお楽しみください。